

# 愛媛県立高等学校の入試が変わります！

## 令和6年度実施入学者選抜から

(令和5年度の中学2年生等が受検する入学者選抜から)

一般入学者選抜に加えて、

新しく特色入学者選抜を導入します。

(従来の推薦入学者選抜の廃止)



(変更のポイント)

- ① 学校長の推薦が不要
- ② 募集人員枠の拡大
- ③ 各高校が特色に応じた項目で検査

受検者がこれまで以上に、自身の学習意欲や興味・関心、又は、得意とする文化・スポーツ活動等を生かした選抜を受けることができるようになります。

### ● 概要

	【廃止】推薦入学者選抜	【新入試】特色入学者選抜（2月上旬予定）
募集人員	<ul style="list-style-type: none"> <li>○普通科、理数科、国際文理科及び普通科とのくくり募集をする学科 5%～15%程度</li> <li>○職業教育を主とする学科及び総合学科 20%～30%程度</li> </ul> <p>※各高校において設定する。 ※募集人員内で、「部活動の取組・成果等を重視した選抜」を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○普通科、理数科、国際文理科及び普通科とのくくり募集をする学科 30%程度を上限</li> <li>○職業教育を主とする学科、健康スポーツ科及び総合学科 50%程度を上限</li> </ul> <p>※各高校において設定する。 ※募集人員内で、「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」を実施する。</p>
検査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調査書等</li> <li>○作文又は小論文</li> <li>○面接又は集団討論</li> <li>○実技テスト（工業に関するデザイン科志願者のみ）</li> </ul> <p>全ての高校で実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調査書等</li> <li>○作文</li> <li>○小論文（数学的な思考力や計算力、英語による表現力等を問う出題を含む場合がある。）</li> <li>○面接又は集団討論</li> <li>○実技テスト</li> <li>○プレゼンテーション</li> </ul> <p>各高校が選択して実施</p> <p>※各高校で定める「アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）」に基づき、各高校が、最も適当な検査項目を選択して実施する。</p>
出願書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調査書、入学願書、自己アピール書等</li> <li>○推薦書（在籍中学校長の推薦）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○調査書、入学願書、自己アピール書等</li> <li>※在籍中学校長の推薦 必要なし</li> </ul>

※特色入学者選抜の詳細については、令和6年10月頃に公表する予定の「令和7年度愛媛県立高等学校入学者選抜実施要項」にて、御確認ください。

## 特色入学者選抜導入に係るQ & A

Q1 特色入学者選抜には、どのような人が出願できるのですか。

その高校・学科で学びたいという強い意志があることに加えて、その高校・学科の「アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）」をよく理解し、自らの夢の実現に向けて、「グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）」に示す資質・能力の習得に向けて努力できる人が出願できます。

「アドミッション・ポリシー」と「グラデュエーション・ポリシー」については、各高校のホームページにおいて、確認してください。

Q2 万が一、特色入学者選抜で不合格となった場合でも、一般入学者選抜において、再度同じ高校の同じ学科に出願することはできますか。

はい。出願することができます。

Q3 特色入学者選抜を受検せずに、一般入学者選抜に出願することはできますか。

はい。出願することができます。

Q4 特色入学者選抜において、一般入学者選抜と同様に、志願変更をすることができますか。

特色入学者選抜では、志願変更はできません。

Q5 特色入学者選抜の合格内定者となり、入学確約書を提出した場合、一般入学者選抜に出願することはできますか。

入学確約書を提出した者は、県立高校全日課程の一般入学者選抜に出願することはできません。出願した場合は、特色入学者選抜の合格内定を取り消します。

Q6 各高校・学科の出願資格や検査項目は、いつ公表されますか。

各高校・学科の募集人員や出願資格、検査項目等の概要については、令和6年5月頃にお知らせする予定です。

Q7 出願資格は、各高校・学科によって異なりますか。

各高校・学科によって異なります。出願資格は、各高校が独自に設定します。

Q8 出願資格に、評定、取得資格・検定、文化・スポーツ活動における実績等が含まれることはありますか。

含まれることがあります。出願資格は、各高校が独自に設定します。

Q9 「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」は、全ての高校・学科で実施されますか。

実施しない高校や学科もあると考えられます。「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」を実施するかどうかは、各高校が決定します。

Q10 「文化・スポーツ活動の取組・成果等を重視した選抜（仮称）」は、学校外での活動も評価されますか。

文化・スポーツ活動について、その活動内容（競技名など）を問わず評価する高校・学科もあれば、活動内容を指定して評価する高校・学科もあると考えられます。

Q11 特色入学者選抜において導入される「プレゼンテーション」は、どのような内容ですか。

「プレゼンテーション」は、作文などの他の検査項目と同様、各高校において、自校の求める生徒を選抜するために適切な問題を作成して、出題します。

例えば、自分の個性や能力、高校生活に向けた意欲などを、具体的な事例を交えて発表する問題や、地域や国際社会における諸課題とその改善策などを発表する問題などが考えられます。なお、発表した後に、発表内容に対する質疑応答が行われることもあります。

Q12 県外の中学校に在籍しています。特色入学者選抜に出願することはできますか。

全国募集を実施する学科に限り、出願することができます。全国募集の実施校及び募集人員は、別途公表されます。